

都市＋デザイン フォーラム

ACTION for Public Space

—今なすべきこと—

都市の創造的な景観形成は、様々な努力にも拘わらず、必ずしも有効な広がりを実感できていません。地域のデザイン力の積極的・創造的な活用で、都市・地域固有の産業・文化・技術を基盤とする新たな価値が創造され、市民や住民が共有し、実感できる楽しく、豊かな、都市・地域空間が生まれるものと考えます。この認識の下、公益財団法人都市づくりパブリックデザインセンター(udc)は ACTION for Public Space 推進会議を設置して、魅力ある創造的な都市・地域空間の再興を推進する方策(ACTION for Public Space)を調査研究することとしました。

研究会は、アーバンデザイン分野で先駆的活動を行い、多くの実績を有する専門家が参加して、ユネスコプログラムやプレイスメイキング手法などの活用を含め、都市空間の質や居心地の良さの向上、デザイン力を活用した新たな都市・地域づくり戦略の推進などの研究・討議を数年間に渡って実施し、自治体との実務的連携活動を展開してきました。このフォーラムは全国の問題意識を共有する皆さんと課題を共有化し、活動を進めて行く一助として開催します。



○第15回 平成29年5月25日(木) 18:00~20:00

・「公的空間の再興に向けて～我々が今なすべきこと～」

- ◆サブテーマ 青葉シンボルロードや高島平団地等での実践的取り組み(仮)
- ◆プレゼンター 土橋 悟 (株)都市環境研究所 主任研究員
- ◆専門 都市デザイン(一級建築士)
- ◆経歴

2004年東京大学大学院工学系研究科社会基盤工学専攻修了後、(株)日建設計シビルにて、広場・公園設計、海外マスタープラン業務に従事。英国ロンドンの Claudio Silvestrin Architects 勤務を経て、2009年より現職。土木・建築・都市計画各分野を横断的に都市デザインに取り組む。第17回建築環境デザインコンペティション最優秀賞、清溪川橋梁コンペ奨励賞、ハイフォン市ラックチャイ川周辺詳細計画国際コンペ最優秀賞、長崎駅前広場等設計業務プロポーザル最優秀賞等、国内外のコンペ受賞多数。



会場 エコッツェリア「3×3ラボ・フューチャー」(呼び名はさんさんラボフューチャー)

(大手門前、パレスホテルのひとつ北側ビル(大手門タワー・JXビル)1階)

<http://ecozeria.jp/about/accessmap.html>

主催者・事務局

ACTION for Public Space 推進会議
(udc)

(公財)都市づくりパブリックデザインセンター

E-mail info@udc.or.jp



※フォーラム参加は無料です。

※参加は申し込み順です。左記のアドレス宛てに、件名「**第15回フォーラム参加希望**」と記載の上、氏名、所属、メールアドレスを記載の上お申し込み下さい。

※定員に達し次第申し込みを打ち切ります。